

瑞穂舞

天女の舞

10.16 日 開門 18:00
2016 開演 18:30

「御予約 3,000円 当日 3,500円」

大原宝泉院

主催：瑞穂舞京都

協賛：株式会社アイソールテクニカ

お問合せ+お申込み：中村 TEL> 080-3699-1870

mail> kyoto.mizuhomai@gmail.com

京都市左京区大原勝林院町187番地



宝泉院

宝泉院の庭園は「あまのついで」として知られています。これは客殿の柱、鞠居を額縁に見立て、客殿の間から絵画を眺めるように楽しめます。目の前に広がる季節的な光と季節の彩り、美しい竹林、本院の象徴である樹齢700年を越える「五葉の松」、紅色に萌える庭園を眺め、秋の夜のひとときを心行くまでお過ごしになれます。夜灯りに灯された庭園は昼とは違う姿を見せ、盤桓園(ばんかんえん) ... 立ち去りがたう異國の意、の名の通り、時の経つのを忘れ、非日常の幽玄の世界を堪能することができます。



大原勝林院

じつこういん、ほうせんいん、ぎょうざん、たいげんじしゅうりんいん
実光院・宝泉院の本堂としてある魚山大原寺勝林院は長和2年(1013年)円により九代目の弟子寂源によって法儀声明念仏三昧の根本道場として創建され、別名、問答寺、証聖堂などとも呼ばれる。また勝林院は顕真法印と法然上人が念仏往生について論議した「大原問答」の舞台として有名なお寺です。境内は苔に覆われ、こけら葺きと云われる檜(さわら)の木の板を薄削りにして積み上げた屋根を持つ優美な本堂は必見です。

浅野瑞穂 Mizuho ASANO

東京都出身。1990年国立音楽大学リトミック科入学。翌年鳳仙功舞踊団入団。中国民族舞踊を学び、北京公演等数々の舞踊公演で活躍。1996年退団後、日本の古典・民俗芸能と出会い、その法則・音魂・形魂を学びながら、自らのオリジナルスタイルの舞を確立する。その天界を舞うような美しい舞スタイルから「天女の舞」とも呼ばれる。伊勢神宮、出雲大社、醍醐寺、三井寺などの神社仏閣に舞を奉納するとともに、オランダ国際花博覧会『フロリアード2002』、日中友好国交回復30周年記念文化交流展(上海鲁迅記念館)イタリアシチリア島で開催されたジャパンフェスティバルなどの海外公演をおこなう。また『上妻宏光一舞會』での競演など、日本はもとより各国の古典芸能や他ジャンルの多様なアーティスト等と意欲的に共演しながら、新たな東洋的身体の可能性を拓いている。

2002年の創作舞台作品「浅野瑞穂の世界 ヤマト火の鳥」(草月ホール)では、浅野瑞穂の独自の身体表現が、世界に類を見ない新しいスタイルの舞であると舞踊関係者から高い評価を得る。2004年浅野瑞穂舞踊研究所設立。古代と現代を結ぶ新たな舞スタイルとして注目を集めている。

主な出演作品
一中節『道成寺』清姫役(国立劇場小劇場)
朗読活劇「レチタ・カルダ / 『義経』 静御前役
(芝 増上寺・京都 壬生寺・東京 池上本門寺)
『ドラマティック古事記(神々の愛の物語)』
アマテラス・イザナミ役(京都劇場・宮崎県立芸術劇場)など



舞踊家

朱川翠月 Suigetsu YONEKAWA

菊水流尺八道師範。国際尺八フェスティバル(京都)に出演のほか、菊水流家元回忌法要や各寺院にて奉納演奏を行う。幻想的な尺八の音色が各界にて高く評価されている。



尺八奏者

